

SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2013.8.7 (No.2744)
週報 No.6

第2560地区ガバナー／山崎 堅輔
会 長／丸山 行彦
会長エレクト／高橋 司 (クラブ奉仕A)
副 会 長／五十嵐 晋三 (クラブ奉仕B)
幹 事／船越 正夫
S A A／野崎喜一郎
会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:56名中37名
- 先々週出席率:82.14%

【ビジター】

・米山奨学生 チャン・ナム・ソン君

【先週のメークアップ】

[8.3] 三条夏祭り大花火大会

ゴミの持ち帰り運動へ

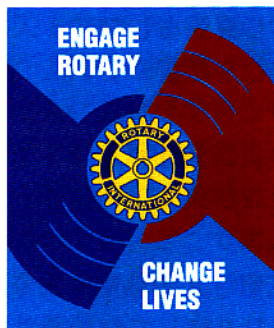
・菊池 渉さん、若槻八十彦さん

[8.4] 国際奉仕フォーラム(長岡)へ

・萩根澤隆雄さん、渡辺良一さん

[8.5] 三条南RCへ

・小越憲泰さん、萩根澤隆雄さん、
・山田富義さん、加藤紋次郎さん、
・西山徳芳さん (5名)



「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」
2013～2014年度国際ロータリーのテーマ

「粟ヶ岳」



小出子恵出 会員より

会 長 挨拶

丸山行彦 会長



皆様こんにちは、ご挨拶申し上げます。
先週の親睦例会にはほんとに大勢の方
から参加いただきましてありがとうございます。
山田委員長はじめ親睦委員の方
には厚く御礼申し上げます。

ベトナムからの米山奨学生の付き添いで、
栃尾のロータリーの方がお二人参加いた
だきましたが、感動されたようで、お帰りの際にはお二人と
も私の手を握り締めて喜んでお帰りになりました。

先日新竹城中ロータリークラブよりメールが届きました。
その内容ですが、直近の国際ニュースによりますと、貴国
(日本)は連日の豪雨による災害でその被害も少なくないと
聞いておりますが、三条クラブの皆様やそのご家族の皆様は
御無事でいらっしゃいますか？

今回のような大雨は毎年7～8月の台風時期に驚く程の量
の雨を降らせ、我々台湾でも他人事ではなく、自分の事によ
うに大自然の力の凄さを感じております。

何か必要でありましたら出来る限りのご支援をさせていただきますのでお知らせください。

また、一日も早く天候が回復し平常に戻るようお祈り申し
上げます。

平安喜楽 萬事順心

13～14年 新竹城中 会長 陳適男

後程御礼の返事をしたいと思います。

このような連絡が来るということは、常に姉妹クラブに対して気を使っていることですので、当方も台湾に対して異常気象や台風の進路などに目を配りながら、新竹城中地方に異常があった場合迅速に連絡をとれる体制を構築しておかなければならないと感じております。

幹事報告

船越正夫 幹事

◎山崎ガバナー事務所より

「8月ロータリーレポートのご案内」

8月1日より 1ドル = 100円 (現行99円)

◎地区青少年交換委員会より

「青少年交換帰国学生報告会のご案内」

日 時 9月8日(日) 受付 12:30~ /
報告会 13:00~15:00

会 場 まちなかキャンパス長岡・3階

◎三条東RCより

「第4分区IM開催のご案内」

日 時 9月21日(土) 受付 13:00~ /
式典等 13:30~15:30 /
懇親会 15:40~17:30

会 場 燕三条ワシントンホテル

◎山崎ガバナー事務所より

「2013-14年度 地区大会開催のご案内」

【1日目】 11月16日(土)
登録 12:00~ / 会議 13:00~16:45 /
晩餐会 17:00~18:50

【2日目】 11月17日(日)
登録 8:30~ / 会議 9:30~14:45 /
レセプション 15:00~16:30

会 場 ロイヤル胎内パークホテル及び
中条グランドホテル

◎山崎ガバナー事務所より

「山崎年度『緊急連絡網』整備のお願い」

◎山崎ガバナー事務所より

「ガバナー事務所 夏季休業のお知らせ」

期 間 8月13日(火)~18日(日)

◎佐々木ガバナーエレクト事務所より

「ガバナーエレクト事務所開設のご案内」

◎台湾・新竹城中RCより、豪雨被害のお見舞いのお手紙が届いております。

◎杉山太三郎 2012-13年度 ガバナー補佐より

「会員名簿送付のご案内」

◎山崎ガバナー事務所より

「第12回ロータリー日韓親善会議のご案内」

◎三条市青少年健全育成市民会議より

「三条市青少年健全育成市民大会ご協力の御礼」

◎次週 14日(水)は、クラブ休会です。

◎次々週 21日(水)は、鈴木守男ガバナー補佐の事前訪問です。

ニコニコBOX

丸山行彦さん

先週の納涼例会に多数の参加ありがとうございました。

成田さん卓話ありがとうございます。

山田富義さん

先週納涼例会には、会員の皆様御家族が大勢参加していただきありがとうございました。

成田さん、納涼例会と卓話ありがとうございます。

成田秀雄さん

今日は僭越ながら会員増強について話させていただきます。2週間連続で大変緊張しております。

斎藤弘文さん

三条夏祭りの盛會に終わる事が出来ました。天候にも恵まれ事故もなくほっとしております。

木村文夫さん

夏まつりおかげさまで、雨の影響もなく、無事終了いたしました。

ご協力いただいた皆様、市民の皆様ありがとうございました。

樺山 仁さん

今日は立秋ですが、いよいよ暑い日が続きます。

本日の成田会員の卓話に期待して。

小出子恵出さん

3~5日にいつもの仲間と仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳を登って来ました。少し疲れしました。

成田さん卓話ありがとうございます。

小林吾郎さん

今月45才になります。これからもよろしくお願ひします。

熊倉昌平さん

先週の納涼例会は成田さんの熱唱もあり素敵でした。今日は卓話を楽しみにしております。

五十嵐晋三さん

成田さん卓話ご苦労様です。

先日の美声すばらしかったです。

五十嵐昭一さん

会員増強委員長 成田さんの拡大方針をお聞かせ願います。

明田川賢一さん

成田さん卓話ご苦労様です。

先日のサプライズでの歌声もバッチリでした。

野地貞儀さん

先週の納涼会は楽しかったです。

大沼公成さん

本日もよろしくお願ひ致します。

小越憲泰さん

都合により早退します。

杉山幸英さん、中村信一さん、川瀬康裕さん、
吉井直樹さん、伊藤寛一さん、船越正夫さん、
関川 博さん、五十嵐博宣さん、若槻八十彦さん、
高橋 司さん、松永一義さん、会田二郎さん、
石橋育於さん

成田会員、本日は卓話ありがとうございます。
お話楽しみにしております。

8月7日分 ￥29,000

今年度累計 ￥209,000

「卓話」

「会員増強拡大月間」

なに豊かな



会員増強委員長 成田秀雄 会員

今年度会員増強委員長を仰せつかりました成田です。

今年度の会員増強委員会は副委員長に斎藤弘文さん、委員に渋谷健一さん、近藤雄介さんと私以外は最強鉄壁の布陣で臨んでおります。

本題に入る前に、私自身の懺悔になりますが、仕事上、また会社内の事情で例会に出席できず、ここしばらくは人にお見せできないような出席率となっております。また新会員獲得の実績も乏しく、とてもこのような場所で会員増強について語る等、おこがましいのですが、どこで間違えたのか過去に地区会員増強委員長など仰せつかり、それなりにセミナー等参加し勉強いたしましたので、そのあたりの話をさせていただけたらと思います。多くの先輩たちには生意気と映るかもしれませんが、私の役目という事で聞いていただけたらと思います。

本題に入ります。

ロータリーは奉仕の理想を指針とする職業人で構成され、同じ理想を持つ友達づくりと友達の集まる会だとされています。

また、会員拡大にはロータリーの会員が自らの職業に誇りを持ち、交友関係を広め、地域の経済力を高め、ロータリークラブの認知力を発揮していくことが必要とされています。

ロータリーはクラブが主体であり、一人一人のロータリアンのあり方と、その活動が大切です。現在ロータリーが抱えている共通の問題として「組織強化」と「クラブの活性化」そして「会員増強」があります。これらはすべて相互補完的な関係であり、「クラブの組織強化や活性化」を図ることにより会員増強につながり、「会員増強と退会防止」は「魅力あるクラブの充実」を欠いては、なし得ません。ここが今日の卓話のポイントとなります。

組織強化の必要性ですが、ロータリークラブは、世界約200カ国に、34,000余りのクラブが存在し、約120万人の会員が、活動しています。

我が日本の現状としましては、1998年には、131,731人、2005年には、103,276人でしたが、2010年6月末には、とうとう9万人を割り、89,000人台となり、2013年5月末では89,096人です。当地区でも毎年会員の減少が続いています。2001年6月では2475名だった会員が2012年7月では1996名です。最新の数字では、この6月末には2009名となりました。

当三条クラブの状況はと申しますと、2013年5月末で57名でしたが、やむを得ない事情で3名の方が6月で退会されましたので、7月からの新年度は54名でスタートいたしました。7月に2名入会されましたので現在は56名で運営されております

委員会の目的は、一言でいうなら「会員増強」となります。しかしそこには新会員の獲得だけではなく、既存会員の維持という重大な役割が存在します。

本年度、丸山会長の要望が会員数60名の達成とあります。この目標を達成するには現在より4名の純増が必要です。当たり前のことですが、万が一2名退会者が出たら6名の新入会員が必要、5名の退会者が出たら9名の新入会員が必要という事です。

世の中のいかなる団体であれ、その活力を維持・発展させていく為には、会員の自然減、社会減を克服して、常に増強・拡大を図ることが必要です。

ロータリーも同じであり、会員増強は、クラブ組

織強化と、クラブ運営や奉仕活動の充実に、重要なポイントです。そのまま組織強化、クラブの活性化につながります。

会員が減少するという事は、退会者が入会者より多い、という事ですが、退会には、多すぎる奉仕プログラム、高額な費用、ロータリー自体の魅力低下、ロータリーのステイタスの喪失等、様々な理由が考えられます。

全ての組織は、自然に任せておくと、高齢・病気・死亡・転勤等で会員が減少します。どんな組織でも会員減少は死活問題です。言い換えれば、会員は常に増強・維持・強化が必要なのです。会員が多くなれば、互いに触れ合う摩擦熱で、組織は活力や魅力を増すのです。

既存会員の退会防止や新会員の増強は、避けて通れないロータリーの課題です。絶えず一人一人が、適格な会員の発掘と増強を心掛け、そこから共鳴者を獲得し、共感者の輪の中から、新たなロータリアンを育てることが求められます。

以前ロータリーの友に掲載された記事をご紹介します。

…『会員増強・退会防止の手引き』だとか『会員教育実施要領』だとかいろいろマニュアルがありますが、これからは、もっと根本的な問題、例えば、ロータリーには夢があり、ロマンがありますので、活動を通じて、本当に感動を体験した人は、どんなに苦しくなってもロータリーを止めないと思います。皆が感動するようなプログラムや運営をやってもらいたいと申し上げたい。そしてロータリーに入ってよかったという感動を与えてほしいと思う。何かのプログラムで協力し合うこと、皆で声を掛け合い、一緒に汗を流す、そこに感動が生まれロータリー・ライフが楽しくなる…

とありました。

また、「新しい人々をロータリーに入会させるためには、心の中にロータリーを植えつけることが大切である」との記載もありました。

山崎ガバナーの運営の基本姿勢にロンD.バートンRI会長方針『ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を』に従い「入会した新会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーへの意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かに出来る様になって、育成が終了する。」とあります。

まさにこの通りだと思います。新会員が積極的にクラブに参加し、魅力的なロータリアンとして活動

していきたいと思えるような、素敵でクラブ創りが大切と考えます。またそのようなクラブ作りを行うことで、クラブの魅力と求心力を強めることになり、有益な奉仕活動を行ないやすくなり、ロータリーのイメージアップにつながり、また、会員自信の充実感・満足感を高め、ひいては社会的信用度を増していくのではないのでしょうか。それが、人々がロータリーの一員になりたいと思う動機づけにつながり、ここに会員増強の達成があると考え次第です。

ロータリーは100年の歴史を有する、職業倫理を大切にする、地域・国際社会で奉仕する、新世代を育てる、お互いに刺激し合い、自らを磨き・高める人の集う組織である事に、心に刻むことが大切だと思います。

「ロータリアンは人間的にも、職業人としても素晴らしい」「ロータリーの会員企業であれば信頼できる」「あの方のいる組織に入りたい」といった雰囲気が出来れば素晴らしいと思います。

退会防止についてですが、現在残念ながら、入会よりも退会の方が、上回っていて、結果的に、会員減少となっているとお話ししました。逆に言えば、会員増強を達成するためには、会員の退会をどう防ぐかが、大きなポイントです。

主な退会の理由としまして、

1. 病気
2. 死亡

これは残念ながら仕方ありません。

しかし統計によりますと入会3年未満の退会者が多いとの結果が出ております。その方々は、ロータリーの良さを体得しないまま、むしろ悪印象を持って、退会されます。この悪循環の、周囲に与えるマイナス影響は、計り知れません。

新入会員の退会を防ぐために必要なことを考えてみました。

1. 入会時のしっかりとロータリーに関するオリエンテーション。
2. 新入会員に疎外感を感じさせないような確実なフォロー。また例会を欠席がちな会員には進んで声をかけるなどのフォロー。
3. 入会式、歓迎会等、新会員に居場所と満足感を与えるような気づかい。
4. 新会員がロータリーに積極参加できるような役割、分担。

といった事を、関係委員会の皆様によりしくお願いしたいと思います。

最後に例会他、クラブの活動についてです。

先週の夏忘れ例会は本当に楽しく過ごせました。シークレットゲストはともかくとして、佐藤英里ちゃんの歌は素晴らしかったです。心をあらわれる思いでした。その数日後の三条花火大会で市民の花火とナイアガラの時、英里ちゃんの未来へが流れましたが、彼女はこれからどんどんビッグになっていくかもしれません。その時、あのロータリーの夏忘れで英里ちゃんの歌を聴けたという事が素晴らしい体験として思い返せるように思います。

例会はSAA、プログラム委員会、親睦委員会等多くの皆様の努力で毎回成り立っているわけですが、本当にご苦勞様だと思います。実際、我々は例会に参加してロータリアンの皆様と情報交換し、美味しく食事して、楽しく啓発を受ける卓話を拝聴する事が出来る幸せを享受しています。また時にはクラブで名勝へ出かけたり、季節の美味しいお料理を楽しんだり、素晴らしいパフォーマンスを体験することもできます。

また、我々よりはるかに若い世代であるローターアクトのメンバーと交流し、新たな刺激を得ることもできます。草刈や餅つき等様々な社会貢献事業を通してさわやかな汗をかき、リフレッシュすることもできます。

このように魅力あふれるロータリークラブですが、クラブの活動がロータリーの基本方針にのっとりながら、より楽しく、より刺激的で、よりパワフルに展開していくことがクラブの魅力を増大させ、会員増強拡大の実現につながると考えます。「お前、楽しいからロータリーの例会に一回来てみろ。」と気軽に誘えるようになることが一番大切なのではないかと思えます。これは私自身にも実践するように強く言い聞かせていきたいと思えます。関係委員会の皆様、例会を、またロータリー活動をメンバーがより心から楽しんで参加できるよう、ますますのご活動をよろしく願いいたします。またメンバーの皆様もこれはと思った方にはお一人でも多くのお声掛けをよろしく願いいたします。

以上、生意気なことを申し上げましたが、今年度丸山会長の目標、会員数60名達成に向けて何卒皆様のご協力をよろしく願いいたします。



次週例会 8月28日 「外部卓話」
経営コンサルタント 江畑 徹 様

次々週例会 9月4日 「山崎堅輔ガバナー公式訪問」
於 越前屋ホテル

